

東海道五十三次 27 番目の宿場



令和7年7月18日
袋井市長定例記者会見資料
都市建設部維持管理課

ミネベアミツミ(株)と「未来のまち」を共に創り出す連携協定を締結

～“まちのあかり”から、私たちの生活をより便利で快適にする技術実証に挑む～

- ◇人口減少や少子高齢化が進行する中においても持続可能なまちづくりが求められている。このため、最先端のデジタル技術と官民共創により、社会の様々な分野に革新をもたらし、スマートシティへの転換が必要となっている。
- ◇本市では、2024年度(令和6年度)に市が管理する道路照明灯1,024基と公園照明灯279基、合計1,303基(1,630基の概ね8割)をLED化した。併せてスマートライティングシステムを導入した。
- ◇ミネベアミツミのスマートライティングなどのデジタル技術を活用し、時代の変化に適応したスマートシティへの実現に向け、スマートライティングをベースとした通信ネットワークにセンサーやデバイスを接続または追加するなど、まちの課題解決に向けた様々なソリューションを実証する。

【概要】

1 協定締結式 2025年(令和7年)7月18日(金) 市長記者会見終了後

2 内容

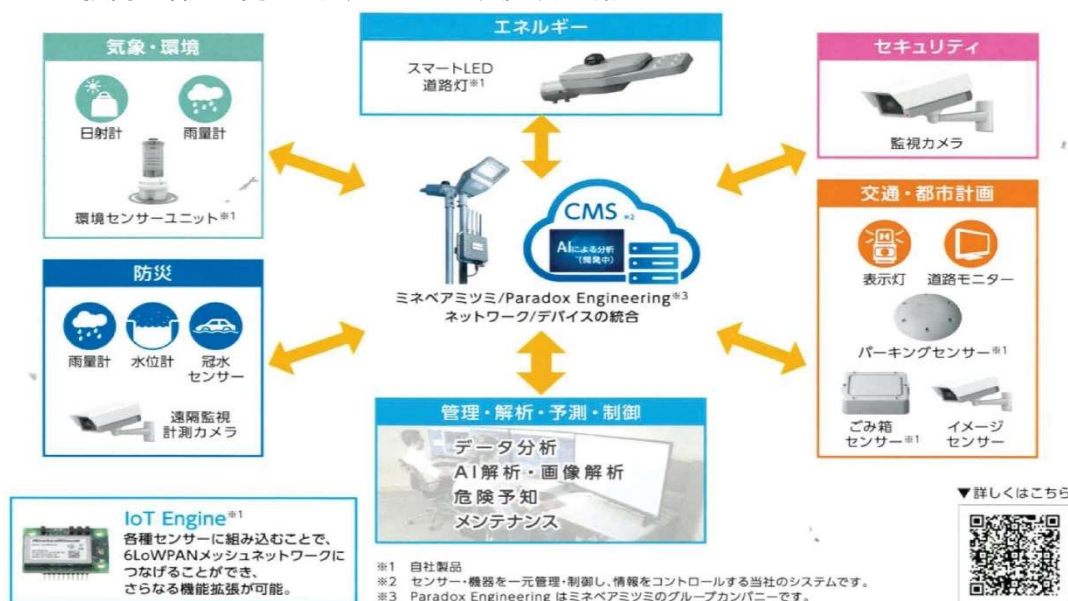
LED照明灯1,303基に搭載したスマートライティングシステムを活用して、クラウド上の管理システムであるCMS(Central Management System)にセンサーやデバイスで接続し、以下の実証を行う。

- (1) 高度データ活用による都市の課題解決に向けての実証・研究
- (2) データ活用による政策の最適化に向けての研究
- (3) 安全・安心な市民生活の実現に向けての研究

3 各者の役割

- (1) 袋井市
 - ・社会的課題や行政課題の整理と実証フィールドの提供
- (2) ミネベアミツミ株式会社
 - ・デジタル技術の活用に向けた知見を用いた実証及び研究

MinebeaMitsumi
Passion to Create Value through Difference



【お問い合わせ先】

袋井市 都市建設部 維持管理課 維持公園係 (担当: 大澤)

電話: 0538-44-3165 FAX: 0538-44-3367 メール: kensetsu@city.fukuroi.shizuoka.jp